

国土交通省 NETIS 登録:KT-190117-A

首都高速道路(株) 橋梁構造物設計要領 コンクリート片剥落防止編

平成 26 年 8 月版 剥落防止工の評価基準

(A 種・B 種・トンネル内)適合



**全工程非危険物対応**

## ライフテックス水性はく落対策工法

水性はく落対策工法は、特殊加工したナイロン繊維シートと水性エポキシポリマーセメントモルタルによるコンクリート片はく落防止対策工法で**押抜き変位10mm以上で押抜き荷重1.5kN以上**に対応します。また、使用する製品を水性化したことで**火災に対する安全性**と VOC 削減に配慮した工法でもあり、従来のガラスクロス繊維シートによる工法よりも**工期を短縮**することができます。

### ■ナイロン繊維シート(特殊加工)／エポキシポリマーセメントによるコンクリート片剥落防止対策システム



### ■特徴

1. 使用する製品をすべて**水性化**した工法で、危険物を一切使用しないため、施工中の VOC にも配慮した安全な工法です。
2. 従来の FRP 工法に比べ、工費を大幅に削減します。**(最短5工程 1 日)**で塗装完了)
3. 難燃性を付与したナイロン繊維シートと準不燃の水性ふっ素樹脂を使用した仕上げ材により、ガス有害性試験に合格し、**火災に対する安全性**もあります。
4. ナイロン繊維シートの採用により、押抜き変位10mm以上で押抜き荷重1.5kN以上に対応します。
5. ナイロン繊維シートは耐アルカリ性に優れており、長期的にはく落防止機能を発揮します。
6. エポキシポリマーセメント系の接着材は、作業性、硬化性、付着性に優れています。
7. トップコートに耐候性に優れた**水性**ふっ素樹脂塗料を採用し、長期的に美観を保持します。

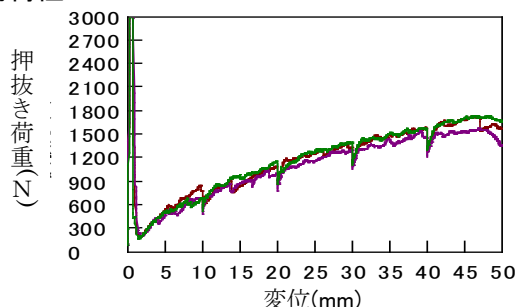
### ■標準塗装仕様

工程	製品名	一般名称	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗装間隔 (23℃)	
1	プライマー工	ライフテックスアクアプライマー	水性エポキシ樹脂	0.06	1時間～7日
2	接着工	ライフテックス#480	水性エポキシポリマーセメント	0.80	直後
3	貼布工	KSM シート	ナイロン繊維シート(特殊加工)	1.0 m <sup>2</sup>	1時間～7日
4	接着工	ライフテックス#480	水性エポキシポリマーセメント	0.70	3時間～7日
5	上塗り工	アトムセフロンアクアトップ	水性ふっ素樹脂	0.15	—

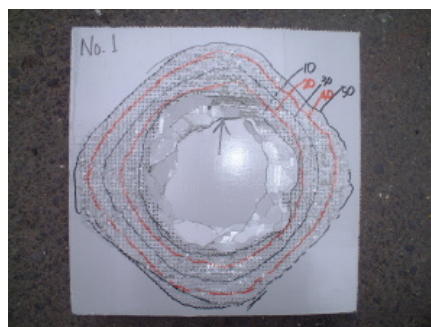
LIFETEX SERIES

製品名	用途	容量(荷姿)		危険物表示
ライフテックスアクアプライマー	プライマー	主剤/硬化剤	8kg セット	非危険物
ライフテックス#480	不陸修正・接着材	主剤/硬化剤/粉体	24kg セット	非危険物
KSM シート	ナイロン繊維シート(特殊加工)	1m幅ロール	100m	—
アトムセフロンアクアトップ	トップコート	主剤/硬化剤	11kg セット	非危険物

### ■耐荷性



☆養生3日で1.8kN程度の押抜き荷重が得られ、50mm程度の押抜き変位を示します。



押抜き試験後の試験板外観(例)

### ■付着性

養生方法	付着強度(N/mm <sup>2</sup> )
標準養生(3日養生)	2.4N/mm <sup>2</sup>
半水中養生	1.9N/mm <sup>2</sup>
温冷繰返し養生	2.9N/mm <sup>2</sup>



### ■施工上の注意事項

- 材料の混合には必ず電動攪拌機を使用し、混合比、配合には十分に注意してください。
- 材料は、塗装間隔を守り、可使時間内に使用してください。
- 降雨時や降雨、結露の恐れがある場合は、施工を避けてください。
- 結露が発生した疑いのある場合は、次工程塗装前に必ずペーパー処理等の面荒らしを十分に行ってください。面荒らしが十分の場合は密着不良等の欠陥の原因となります。
- 材料は、消防法に則り、直射日光のあたる場所を避け、温度変化の少ない場所に保管してください。
- 残った材料、洗浄排水、ウエス等は、産業廃棄物として専門の処理業者と相談して処理してください。
- 気温5℃未満、湿度85%以上での施工はできません。

※品質改良のための、製品の性能、仕様などを予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

※当カタログ中の物性表は、測定平均値の一例であり、規格値ではありません。

## アトムクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300	■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1丁目8-17(小夫家ビル)	TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼6	TEL(0480)85-3111(代表) FAX(0480)85-3112	■福岡営業所 〒816-0863 福岡市博多区金の隈1丁目33-31	TEL(092)503-5200 FAX(092)503-5308
■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22	TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222	■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼6(久喜菖蒲工業団地内)	TEL(0480)85-3111 FAX(0480)85-3112
■札幌営業所 〒065-0022 札幌市北区北14条西1丁目2-5(三栄ビル)	TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071	■岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿502-11(東山工業団地内)	TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
■仙台営業所 〒982-0012 仙台市太白区長町南6-8-7(ハイコートアイ1F)	TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372	■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南藤崎1-12-1(加須工業団地内)	TEL(0480)65-1159 FAX(0480)66-7146
■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)	TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012	●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6	TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300
■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)	TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892		

※品質改良などのため、製品の性能、規格等を予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

※当カタログ中の物性表は、測定平均値であり、規格値ではありません。